



こまくさ

令和2年
5月8日(金)
No.5

《教育目標》 ～夢に向かって やさしく！ かしこく！ たくましく！～

よかった…学校再開！！

新年度がスタートしてから16日、1年生は入学してから12日で臨時休校に入りましたが、5月7日から学校を再開することができました。ゴールデンウィークを含む15日間という突然の長い休校となりましたが、子どもたちはどのように過ごしたのでしょうか。昨年度末の突然の臨時休校を踏まえ、学校としても今回の臨時休校に対しては少し準備をする時間がとれたため、休校に入る前に子どもたちには有意義に過ごせるようお話をしたり、生活表や学習プリントなどを準備したりして休みに入ることができました。

久しぶりに登校した子どもたちは、休み時間に元気に外を走り回ったり、先生の方をよく見て勉強に取り組んだりしていました。学校としてはこれからも今まで通りマスクをする、手を良く洗う、検温をし健康観察をする、良く触れる場所は毎日消毒をするなどの対策を続けて行きます。ご家庭でのご協力も引き続きよろしくお願いいたします。

今年度の学校経営について

新年度がスタートしてから約1ヶ月がたちました。(実際は2週間程度ですが…)コロナ禍の影響で止まっていた学校が再度動き出します。どうかよろしくお願いいたします。今年度の学校経営の概要についてお知らせいたします。



1 学校教育目標

夢に向かって
やさしく！かしこく！たくましく！

2 目指す学校像

- ①さわやかで明るいあいさつが響き合う学校
- ②子どもたち一人一人が夢に向かってやさしく、かしこく、たくましく過ごすことができる学校
- ③子どもたちのために知恵を出し合い、協働する教職員のいる学校
- ④保護者・地域の願いを理解し、ともに子どもたちを育てて行く学校

3 目指す児童像

- ①思いやりの心を持ち、仲間と力を合わせて生活する子ども (やさしく)
- ②めあてをもち、「対話」を通して考えを深める子ども (かしこく)
- ③困難に立ち向かい克服しようとする、たくましい心と体をもつ子ども (たくましく)

4 今年度の重点

- ①たくましい心と体の育成
 - ・目標をしっかりともち、それに向かって努力し続ける強い心と体を育てる。
- ②学力のさらなる向上
 - ・分かる授業づくり、力を定着させる家庭学習を継続し、自主的・主体的に発言し、学んでいくことでより深く考える子どもを育てる。
- ③自己有用感の醸成
 - ・人の役に立った、人から感謝された、人から認められたという経験を多くさせ、人と関わるのが好きになる子どもを育てる。

感謝！本当にありがとうございます

学校報「こまくさ」No.4で紹介した武蔵野在住の千田さんが、7日(木)まで児童全員分(178枚+10枚)の『手作りマスク』を届けてくださいました。マスクが不足している現在、とてもありがたい感謝の気持ちでいっぱいです。千田さん、本当にありがとうございました。

